

2024年度 かほく「108」ファンド 助成金申請 受付開始

かほく「108」クラブは、社会貢献活動の推進を目的として河北新報グループ12社と、そこに働く従業員で構成し、寄付を出し合って運営している任意団体です。

応募締切 2024年3月31日(日) 必着

対象団体 宮城県内で活動し、1年以上活動実績があり、活動は非営利、公益的なものであること(法人格の有無不問)

助成対象 子どもと共に、地域での成長を目指す活動(健全育成、子育て支援など)
※通算3回を限度とします

助成金額 1件20万円(上限)

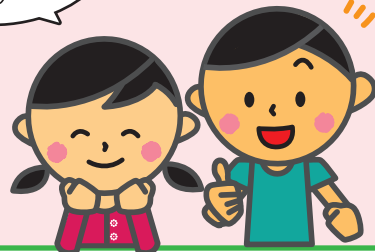
申請書類ダウンロード <https://www.kahoku.co.jp/csr/>

かほく「108」クラブ かほく「108」クラブ事務局

〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社総務部内
●TEL:022-211-1400 ●FAX:022-211-1448
●E-mail:k108@po.kahoku.co.jp



募集
スタート!



令和6年度 みやぎNPOプラザ

ロッカー&レターケース 使用団体募集

活動を円滑に進めるために...メンバーとの情報共有に...
ロッカーやレターケースを活用しませんか?

使用料金 ロッカー(大) 30台 500円/月
(小) 20台 200円/月
レターケース 無料

ロッカーは3月10日(日)、
レターケースは3月24日(日)締切。

詳細は、みやぎNPOプラザへ。



プラザ紹介動画



You Tube ⇒

みやぎNPO情報ネット⇒

公開中

NPO法人に認証された団体		仙台市所轄分	12月1日~1月31日
団体名	所在地	活動内容	認証日
Lagom	青葉区	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 他	12/19
ここから	宮城野区	児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 児童福祉法に基づく障害児相談支援事業 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業他	1/26

NPO法人に認証された団体		宮城県所轄分	12月1日~1月31日
団体名	所在地	活動内容	認証日
まるっと栗原	栗原市	子ども食堂を通じた子どもの居場所づくり活動	12/6
BALLOON	栗原市	農業を通じた地域の障がい者就業支援	12/6

宮城県のNPO法人数 782団体 (2024年1月31日現在)
宮城県等所轄:399団体 仙台市所轄:383団体
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

One
to
One

発行日 2024年3月1日
発行 宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)
発行部数 6,000部
編集 認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
編集スタッフ 堀川晴代 小野寺真美 丹野伶菜

【お問い合わせ】
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榎ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp
URL:https://www.miyagi-npo.gr.jp

2024.3 vol.138 「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひととが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。

ひととひととを
むすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2024.3 vol.138

One to One

令和5年度みやぎNPOフォーラム

NPOの世代交代と事業継承を考える

NPO 法施行から25年が経過しました。NPOを索引してきた第一世代が第一線を引く過渡期を迎え、事業継承や後継者育成の課題がクローズアップされています。どうすれば世代交代につながる適切な候補者を見つけ、バトンを渡すことができるのか。どの団体もいずれ直面する課題に向き合うため、世代交代を成功させたNPOフュージョン長池(東京都)創業者の富永一夫さんを迎え、参加者と共に考えました。

講演

「NPOの世代交代と事業継承を考える」

富永さんは阪神淡路大震災をきっかけに「地域のお世話係」をコンセプトとするNPO法人を設立しました。その後、八王子市等の81ヶ所の公園の管理・運営等をするまでに拡大。そして2016年、親子ほど年の離れた30代の第2世代に法人を譲り事業承継しました。今は全国でそのノウハウを伝えています。

富永さんは「100年活動が続けよう」と、設立当初から一代で終わらない考えでスタートしました。行政の委託費で公園を運営する他、多様な自主財源を確保して様々な方法で活動の情報を発信しました。すると「ここで働きたい」と自然環境に興味を持つ若いスタッフが次々に集まってきたのです。

後継者を決めて譲るまで、世代交代にかけた歳月は10年。最初の5年は後継者を数人選び、役割分担を決めることから始めました。まず、一人ひとりを観察して個性、得意不得意、やりたいことを見出すことに時間を費やしたそうです。そして、それぞれが持つ興味に連動させながら団体の方針を伝えていきました。最初はあまり興味を示してもらえなかったが、次第に「団体が実現しようとしていることが理解できるようになってきた」と変化していったそうです。

その後、行政や企業などステークホルダーとの関係性やそれぞれの役割、その先にある成果を公園の設計図に当てはめて図解しました。

経営については「人・物・金・情報」の4資源を地域の夏祭りの運営に当てはめながら、かみ砕いて教えていきました。



▲各組織の役割を伝えるため公園の設計図に当てはめて解説した

そして「地域のお世話係に人生をかけたい」と言った一人のスタッフの声を聞き、「団体の考えを理解してくれるこの人に譲りたい」と決心。その意思を他の役員に伝えたところ合意が得られ、要になる役割分担として二代目理事長を託し、世代交代を完了させました。

講演する富永さん



富永さんに聞く世代交代

「次の世代にバトンを渡すには？」
～続ける準備、終わる選択～

Q 理事長と事務局長を兼任しています。次世代への引き継ぎでは複数分業体制にすべきか悩みます

創業者はパワフルで何でも一人でこなしてしまうもの。しかしピラミッド型の創業者時代を積極的に終わりにしなければ、今の時代に合ったネットワーク型組織の第二世代はつくれません。それぞれの得意を見つけて多人数の役割分業制にしましょう。

Q 急に世代交代しなければならなくなった。何から準備すればよいか…

人材不足の昨今、単体の NPO が急にその内部だけで次世代につなげるのは難しいもの。他の団体から助言をもらえるよう社外重役といったフェロー型機能をつくるとよいでしょう。

Q 世代交代の課題以前にメンバーが定着しません

次の世代にとっては、やりたいと思うことをやらせてもらえる組織かが肝心です。自分が主役になれたという感謝の気持ちが湧くと、組織運営の視点も次第に見え、やりたくない仕事も少しずつやれるよ

うになります。若い世代に渡したいのであれば、若い人の価値基準に合わせることが肝心です。

そもそも何から手をつけたらいいのか…

ずばり「人財探し」です。第二世代の代表には、経営力やガバナンス力に長けているかよりも、中心核にいて皆の苦情を聞き、何とかポジティブな意見に変えていく、一番苦労する役ができる人を探しましょう。

Q 後任のなり手がいません。立ち上げ世代の熱意がいずれ廃れるのも寂しく、引き継ぐが法人を畳むか悩みます

引き継ぎたいと選んでもらえるよう、魅力ある活動をつくる努力が必要です。それでもいなければ、解散を決断するのも一つの手。もしくは法人格を返上し、ボランティア団体として活動し、フェードアウトするのも一つの方法です。終わることを決めたら、実績を記録に残し、他の組織や未来にノウハウと記憶を継承することにかけてみましょう。

継承のコツは？

誰か一人の代表を決め、引き継いだら余計な口出しはしないこと。それでも心配なら、外部関係者に考えを伝え、間接的にアドバイスしてもらいましょう。

能登半島地震～被災者支援に動いた宮城の NPO ～

1 月 1 日に発生した能登半島地震。宮城県内の NPO も現地の被災者支援に動きました。断水や停電が続く石川県内の避難所や介護老人施設で活動したのは、NPO 法人災害医療 ACT 研究所。排せつ物を自動で密封処理する災害用トイレの設置をしました。一般社団法人日本カーシェアリング協会は、車の無償貸出で支援をします。片づけや荷物の運び出しなどで車を必要とする被災者のため、寄付された車が活躍しています。この 2 団体だけでなく、食料提供や子どもの居場所づくり、寄付の呼びかけなど、宮城の多くの NPO が緊急時支援に動きました。

認定 NPO 法人災害医療 ACT 研究所
<http://www.dm-act.jp/>



一般社団法人日本カーシェアリング協会
<https://www.japan-csa.org/>



支援金はこちら

赤い羽根共同募金
<https://www.akaihane.or.jp/news/34909/>



支援金は、「令和 6 年能登半島地震」の被災地における、ボランティア団体や NPO による被災者支援活動にかかる費用に助成します。

官民連携 や 協働 で成果を出すには

「どうする官民連携 後藤好邦さんを解剖する」

地域課題が多様化する今、「官民連携」や「協働」抜きには持続可能な社会づくりは語れません。しかし、違う価値観の人たちとゴールを共有してものごとを進めるのは難しく、思い描くような成果が得られないこともよく聞かれます。

そこで、1 月 20 日(土)にみやぎ NPO プラザで「どうする官民連携 後藤好邦さんを解剖する」を開催しました。山形市役所職員として官民連携の実績を多く持つ後藤好邦さんのお話と、NPO フュージョン長池創業者で、行政をはじめ多様な機関との協働経験を持つ富永一夫さんによる後藤さんへの質問の投げかけ(解剖)から、どうしたら私たちも成果があげられるのかのヒントを探りました。

結果、後藤さんが日頃から大切にしている仕事の姿勢に大きなヒントがありました。「仕事の目的を意識して、それに合った新しい手段(改善)に取り組む」、「自分の利得より相手への貢献を優先させる」、「丁寧なコミュニケーションを実践する」。この行動の積み重ねが、職場内あるいは連携先との信頼関係を育み、行政からの一方的な押し付けではない相利の官民連携に繋がっています。

また、後藤さんが全国の自治体職員が集う自主的な勉強会に参加し、広い知識や多くの仲間を得た経験から、東北でもまちづくりや地域活性化に向けた

人財育成をしようと、2009 年に東北まちづくりオフサイトミーティングを発足。定期的な勉強会や情報交換などを続け、今や 1000 名を超えるネットワークになりました。参加メンバーは様々な知見を共有し、各地で高い志を持って仕事に取り組んでいます。「組織を越えたつながりを持つことが、情報収集力、モチベーション、創造力、連携協働力を向上させる」と後藤さんは話します。そして広い視野や多様なネットワークが官民連携や協働で活かされ、より良い社会や地域づくりに還元されます。

現在は健康医療部健康増進課課長として仕事に取り組む後藤さん。今後は若い人たちを育てることにさらに力を入れていきたいと熱く話されました。



◀県内外から40名が参加

みやぎ NPO プラザ

講座開催情報

NPO・市民活動団体のための会計初級講座

日 時：5 月 16 日(木) 13:30～16:30
場 所：みやぎ NPO プラザ 第 2 会議室
講 師：小野恵子さん(会計サポーター)
内 容：・会計業務の流れ
・帳簿の付け方
・伝票の整理方法 など
対 象：NPO・市民活動団体の会計初任者、再確認したい方、これから会計を担当する方など
参 加 費：1,000 円(税込)

基礎から学べる！NPO 法人設立講座

日 時：5 月 25 日(土) 14:00～16:00
開催方法：①オンライン参加(Zoom)
②申込者限定アーカイブ配信(YouTube)
講 師：堀川晴代さん(みやぎ NPO プラザ館長)
内 容：・NPO 法人設立申請から登記までの流れ
・定款作りのポイント
・内閣府 NPO 法人ポータルサイトからの NPO 法人設立申請 など
対 象：NPO 法人の設立に関心のある方など
参 加 費：800 円(税込)

お申し込みはみやぎ NPO プラザへ

information

2月15日までにみやぎNPOプラザ及び、みやぎNPO情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合わせ下さい。より詳しい情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



ボランティア情報



河川空間の美化&竹財活用プロジェクト 竹林清掃ボランティア募集！

丸森町を流れる阿武隈川の河川敷に約1万㎡の放置竹林があります。震災以降は全く手入れされずに鬱蒼とした竹藪となり、枯れ竹は折り重なって倒れ、足の踏み場もありませんでしたが、ここ2年間の清掃活動により少しずつ綺麗になりました。この竹林が綺麗になれば、河原と一体化した憩いの空間になるのではないかと当初の妄想が徐々に現実に近いことを実感していますが、未整備の竹藪はまだまだ広いです。一緒に心地よい汗を流してくれる方を募集します。

- 活動日時：毎月第3日曜日 10:00～12:00 (9:30集合)
- 集合場所：丸森橋(赤い橋)のたもとのNPO事務所
(丸森町字船場32-6)
- 作業場所：丸森町館矢間字山田内
(阿武隈川左岸河川敷竹林)
- 募集人数：20名
- 持ち物：長靴、手袋、帽子、タオル、飲み物、マイカップ
- 服装：長袖・長ズボン、汚れてもよい服装
※枯れ竹など不要竹の伐採、無煙炭化器による炭焼き等を行います。
- その他：昼食希望の方は、食材費として300円程度の協力金をお願いいたします。
- 申込方法：FB イベントページの「参加予定」を押したうえで下記連絡先へ E-mail で住所・氏名、昼食希望の有無をお知らせください。
<https://www.facebook.com/events/682491740625573/>
- 募集主体：NPO法人あぶくまの里山を守る会
- 連絡先：事務局：中畑
TEL：090-7324-6119
E-mail：abukuma.31080@gmail.com

事業案内



婚外子差別に No! 電話相談・2024

婚外子差別の撤廃と、女性が結婚せずに子どもを産んでも差別されない社会を求めて、30数年間余運動してきた市民団体です。事実婚での困ったことや悩み…婚外子ということで受けた不快な思いや、いやな思い…など、お話をお聞かせください！

- 相談日時：毎月第1週目の木曜日 14:00～20:00
- 相談番号：TEL：042-527-7870
- 相談料：電話相談は無料です。
※電話通話料のみご負担ください。
- 主催：なくそう戸籍と婚外子差別・交流会
- 連絡先：E-mail：kouryu2-kai@ac.auone-net.jp (問合先)
FAX・TEL：0422-90-3698 (留守電対応)

深沼ビーチクリーン スナガニが住めるきれいな砂浜にしよう！

仙台市若林区荒浜の「深沼海岸」には、豊かな自然に囲まれた魅力に誘われ、少しずつ休日を楽しむ姿が増えてきました。訪れる人々に安心して過ごしてもらえるよう、楽しみながら海岸清掃をしましょう！

- 日時：毎月第2日曜日 10:30～11:30
- 集合場所：海岸公園センターハウス
(仙台市若林区荒浜北官林30)
※天候等により中止になる場合もあります。
※無料駐車場あります
- 対象：どなたでも自由に参加できます。
- 持ち物：動きやすい服装で軍手をお持ちください。
- 申込方法：申込不要
- 主催：フカヌマビーチクリーン
- 問合わせ：E-mail：f.beach.clean@gmail.com

イベント



3/7 バリアフリーつくろい塾

つくろい塾生の作品・生活便利グッズの販売・展示など行います。また、大きなま口バッグづくり(要予約)の講習会も開催します。

- 期間：3月7日(木)～3月12日(火)
10:00～15:00
※11日は休み
- 場所：みやぎNPOプラザ
- 主催：ユニバーサルファッション工房繕
- 連絡先：TEL：090-9037-5556 (佐藤)
URL：https://note.com/koubou_zen/

3/9 シンポジウム「震災」を伝え続ける それぞれの取り組みを通して

今や、災害は全国で様々に発生しています。私たちには東日本大震災の経験から得た教訓をしっかりと伝えていく責任があります。紙芝居・防災冊子・聞き取り集などのツールを活用して防災・減災の重要性を伝えてきた各団体の取り組みとその成果・課題について話し合います。

- 日時：3月9日(土) 11:05～12:35
- 場所：仙台国際センター 展示棟 会議室3-B
- パネリスト：谷津尚美さん
(認定NPO法人アフタースクールぱるけ 代表理事)
伊藤仟佐子さん
(NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク 代表理事)
内田有美さん
(性と人権ネットワーク ESTO 理事)
宗片恵美子さん
(NPO法人イコールネット仙台 常務理事)
- 定員：30名(先着順)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にお申し込みください。
- 主催：NPO法人イコールネット仙台
- 連絡先：TEL：090-3752-3246
FAX：022-234-3066
E-mail：equalnet2003@gmail.com

3/9 シンポジウム「再犯防止と加害者家族支援 ～被害者・加害者を作らないために地域ができること～」

「隠れた被害者」「忘れられた被害者」と呼ばれる加害者家族。日本初の加害者家族支援団体による、加害者家族の現状と支援の在り方を市民と共有するためのシンポジウムです。日本中を震撼させた重大事件の加害者家族を多数支援してきた経験から、他では決して聞くことのできない話が展開されます。

- 日時：3月9日(土) 14:00～16:30
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5
- 内容：報告「日本の加害者家族の現状と支援」
対談「被害者・加害者を作らないために地域ができること」
質疑応答
- 参加費：無料
- 主催：NPO法人World Open Heart
- 連絡先：TEL：090-5831-0810 FAX：022-707-0497
E-mail：world.open.heart@gmail.com

3/16 映画上映「ただいま、つなかん」

3.11からコロナ禍までたくさん笑って たくさん泣いて ところを紡ぐ民宿「つなかん」の物語。

- 日時：3月16日(土) 14:00～、18:00～
- 場所：誰も知らない劇場(仙台市青葉区中央2-5-10)
- チケット：一般 2,000円
学生 1,500円
小学生以下 500円
※ワンドリンク付き
- 申込方法：下記のURLでお申し込みください。
<https://forms.gle/8vUeo0Bt16E21FCEA>
- 主催：ただいまつなかん上映委員会
- 連絡先：TEL：080-2842-1474 (土日祝 10:00～18:00)
E-mail：tadaimatsunakan@gmail.com
URL：<https://tuna-kan.com/>

3/20 DVD 上映と話し合い 「Mother hood (母性)」

DVD 上映と話し合いをします。Part2として「私は子どもを持つべきか？」を3/30(土)に別上映いたします。

- 日時：3月20日(水祝) 13:30～16:40
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5
- 参加費：会員600円、一般800円
- 主催：リレーションシップ・みやぎ
- 連絡先：TEL：080-1838-7464 (星野)

NPO 向けの専門相談

みやぎNPOプラザでは、NPO・市民活動団体の皆さまからの団体の運営や会計税務に関する相談を承っています。お気軽にご利用ください。

- NPOのための会計税務相談 4月23日(火) 13:00～17:00
5月9日(木) 13:00～17:00
- 法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00～17:00
- 認定NPO法人申請相談 事前に相談希望日をお知らせください

お申込みはコチラから

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
指定管理者：認定特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505
☎ 022-256-0533
✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

情報をお待ちしてます

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、E-mail、郵送にてお寄せ下さい。掲載は無料です！
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せはプラザまで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

みやぎNPOプラザ
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp URL：<https://miyagi-npo.gr.jp/>

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト
「みやぎNPO情報ネット」

<https://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

3/22

特殊詐欺事案に対する講話

特殊詐欺の事例と、手口、種類等、詐欺にあわないような対処の仕方のお話をうかがいます。

- 日 時：3月22日(金) 10:30～12:00
- 場 所：NPO 法人シニアのための市民ネットワーク仙台
- 講 師：仙台中央警察署 生活安全課 赤松氏
- 定 員：20名
- 参 加 費：300円
- 申込方法：要予約。TEL：022-266-5650
- 申込締切：3月21日(木)
- 主 催：NPO 法人シニアのための市民ネットワーク仙台
- 連 絡 先：TEL・FAX：022-266-5650
E-mail：seniornet.kaiho@gmail.com
URL：https://www.sendai-senior.org/

3/24

「みとりし」上映会

旅立つ人、送る人を支える“看取り士”という仕事を選んだセカンドライフがはじまる。

- 日 時：3月24日(日) 10:00～12:30(開場9:45)
- 場 所：エル・ソーラ仙台 研修室
(仙台市青葉区中央1-3-1 AER28階)
- 定 員：25名(先着順)
- 参 加 費：500円
※当日受付にてお支払いください。
- 申込方法：お名前、連絡先、予定人数を電話またはメールでお申し込みください。
- 主 催：一般社団法人日本看取り士会 看取りステーション 仙台「心晴日和(こはるびより)」
- 連 絡 先：看取りステーション仙台「こはるびより」
TEL：070-9055-3690(阿部)
E-mail：sendai.mitori@gmail.com

4/4

旅するケアカフェ(介護家族の集い)

介護の合間に珈琲タイム。介護相談ができる場所としての機能も持ち合わせますが、来店者は自由に思い思いの時間を過ごせて、リラックスしながら気分転換をはかれます。家族を支えるあなたの、心休まるひと時となりますように。

- 日 時：4月4日(木)14:00～
- 場 所：リフノス利府町文化交流センター2階 研修室4
- 定 員：先着5組様
- 参 加 費：一組500円(税込)
※学生無料
- 持 ち 物：マイカップ
- 申込方法：事前予約制
下記連絡先にてお申込ください。
- 主 催：NPO 法人うみとそら
- 連 絡 先：TEL：022-200-6315
URL：https://www.miyagi-sankotu.org/post/carecafe

4/28

宮城こどもホスピスのこれから ～2024年度中の開設を目指して～

生命が脅かされるような病気や状態にあるこどもとその家族がたくさん遊び、学び、友達や家族と宝物のような時間を過ごす「こどもホスピス」の設立を目指しています。一緒に「宮城らしい」こどもホスピスの未来を語り合いましょう。

- 日 時：4月28日(日)14:00～17:00(開場13:30)
- 場 所：日立システムズホール仙台 3階 エッグホール
- 内 容：第1部 基調講演
「生きる喜びにあふれるこどもホスピス」
足立智昭先生
(宮城学院女子大学 教育学部 教育学科 名誉教授)
第2部 パネルディスカッション
「宮城こどもホスピスに望むもの」
- 対 象：こどもホスピスに関心をお持ちの方
- 定 員：先着80名
- 参 加 費：1,000円
当日受付でお預かりします
- 申込方法：チラシのQRコードまたは下記のURLからお申込みください
https://forms.gle/M5PkgnDyUZPtjjE79
- 申込締切：4月25日(木)
- 主 催：NPO 法人宮城こどもホスピスプロジェクト
- 連 絡 先：E-mail：info.miyagi.khp@gmail.com

5/10

第27回『楽になりたい子育て講座』 ～学びと練習～(全6回)

- 日 時：①5月10日(金)、②5月17日(金)、
③5月24日(金)、④5月31日(金)、
⑤6月7日(金)、⑥6月14日(金)
各10:00～12:00
6セッションで一つのプログラムです
- 場 所：仙台市福祉プラザ
- 講 師：キャプネットみやぎ トレーナー
- 内 容：①わかりやすい伝え方 ②良い結果の使い方
③効果的なほめ方 ④前もって教える方法
⑤問題行動の正し方 ⑥親が落ち着く方法
詳細は下記URLをご確認ください。
https://capnetmiyagi.org/?p=1015
- 対 象：子どもとの関係に自信を持ちたいお母様、お父様、
どなたでも
- 定 員：6名程度
- 参 加 費：2,800円(テキスト代)
- 申込方法：E-mailまたはTELにてお申込みください
- 申込締切：4月30日(火)
- 主 催：キャプネット・みやぎ
- 連 絡 先：キャプネット・みやぎ事務局
TEL：022-265-8867(月～土10:00～13:00)
E-mail：zimukyoku@capnetmiyagi.org
URL：https://capnetmiyagi.org/?p=1015



助

成

金

情

報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

令和6年能登半島地震で被災した子どもの 学びや育ちの支援活動助成

- 助成対象：石川県、富山県、福井県、新潟県で被災した子どもの学びや育ちに寄与する活動。災害によって、生活上の困難を抱える子どもや被災によるストレスや学習困難などを抱える子どもに対する支援
- 対象団体：・上記助成テーマで活動を行っている非営利団体(NPO法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人など)
・「助成決定後の義務・条件」に同意いただける団体
(詳細は募集要項をご参照ください)
- 助成金額：上限50万円
- 応募締切：3月19日(火)メール受付分まで
- 連 絡 先：公益財団法人ベネッセこども基金
TEL：04-7137-2570(平日10:00～17:00)
URL：https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy/

2024年度 タカラ・ハーモニストファンド 助成事業

- 助成対象：日本国内で行われる以下の①～③の内容に関する実践的な活動及び研究
①森林・草原・木竹等の緑を保護、育成するための活動または研究
②海・湖沼・河川等の水辺の良好な自然環境を整備するための活動または研究
③緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するための活動または研究
- 対象団体：応募要項にある要件を満たす、営利を目的としない個人、団体 ※詳細は下記URL参照。
- 助成金額：総額500万円程度、助成件数10件程度
- 応募締切：3月末日必着
- 連 絡 先：公益信託タカラ・ハーモニストファンド事務局
(みずほ信託銀行株式会社 京都支店 営業第一課)
TEL：075-211-5525 FAX：075-212-4915
URL：https://www.takara.co.jp/environment/fund/yoko.html

釋海心(しゃくかいしん)基金助成金

- 助成対象：統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援、自殺抑止支援活動、自死遺族のサポート活動
- 対象団体：①上記活動について過去3年以上の実績がある団体
②営利を目的としない事業を行う団体
(法人格は不問)
- 助成金額：上限20万円
- 応募締切：4月12日(金)17:00まで
- 連 絡 先：公益財団法人公益推進協会 釋海心基金担当
TEL：03-5425-4201(平日10:00～17:00)
URL：https://kosuikyo.com/

第36回 地域福祉を支援する「わかば基金」

- 支援内容：①支援金部門
対象：国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ。
助成金額：1グループにつき、最高50万円
- ②PC・モバイル端末購入支援部門
対象：パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ
助成金額：1グループにつき、最高10万円
- 対象団体：地域に根ざした福祉活動を行っているグループ
任意のボランティアグループまたはNPO法人
- 応募締切：4月26日(金)必着
- 連 絡 先：社会福祉法人NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
TEL：03-3476-5955(平日10:00～17:00)
URL：https://www.npwo.or.jp/info/29443

真如苑 みやぎの居場所づくり助成

- 助成対象：高齢者や障がい児・者、児童、女性、青年などが、その人らしく過ごせるよう、人々を支援するための居場所づくりをする民間団体及びボランティアグループによる活動に助成。
対面での活動のほかに、オンラインなど様々な工夫で支援する活動も対象。
- 対象団体：宮城県内で活動し、概ね1年以上の活動実績がある非営利及び公益的な活動をする市民活動団体やNPO法人等、及び概ね5人以上で構成するボランティアグループ。
- 助成金額：総額150万円(組織強化助成30万円を含む)
※1件あたり上限30万円
- 応募締切：4月1日(月)～4月30日(火)消印有効
- 連 絡 先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる「真如苑 みやぎの居場所づくり助成」事務局
TEL：022-791-9323
E-mail：koubo-miyagi@ibasyo-josei.jp

泉中央地区イベント開催等助成事業

- 助成対象：泉中央地区の集客及び回遊性の向上を図るイベント開催等
- 対象団体：仙台市を活動拠点とする団体(詳細は下記のHPよりご確認ください)。
- 助成金額：上限40万円
- 連 絡 先：仙台市泉区役所泉中央地区活性化推進室
TEL：022-372-3111(内線6191)
URL：https://www.city.sendai.jp/izumi-kassei/iventjosei.html
- そ の 他：令和6年3月31日までに事業を完了するもの
とします。
令和6年度の助成事業の実施等詳細については決まり次第本市HPにてお知らせします。